

平成23年度 有明保育園事業計画

1 運営方針

有明保育園は、仕事や病気等で保育できない保護者に代わって子どもを保育することを目的とした児童福祉施設として、昭和49年1月定員120名で開園しました。

国の保育行政においては、昨年6月に「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」が決定され、制度・財源・給付について、こども園・こども指針（仮称）などの幼保一体化を含め、新たな保育の仕組みづくりが進められており、日々改革の動向を注視しているところです。

新潟市は待機児童対策として幼稚園に保育園の併設・認定子ども園の設置をするほかに、公立保育園の統合民営化をすすめ、一時預かり保育・休日保育・夜間保育・病児保育等の保育サービスの充実を図り、保育ニーズに対応しています。

当保育園においては、このような社会情勢の変化や保育ニーズの多様化に対応するため、0・1・2歳児の受け入れ・一時預かり事業・保育所地域活動事業・延長保育促進事業等を実施し、児童の福祉の向上を図るとともに、豊かな愛情をもって子どもの健やかな育ちを支援し、保護者が安心して子育てできるように努めます。

平成23年4月における園児数（予定） （単位：人）

園児の状況						
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
12	18	25	30	17	25	127

2 保育の目標

「生き抜く力の基礎を持った子ども」を育てることを基本とします。

- (1) 丈夫で元気な子ども…意欲的にあそび困難に立ち向かう心や、がまんできる心をも身につける・身の回りの事は自分でする
- (2) 友達と仲良く遊ぶ子ども…相手を尊重し思いやりのある心を持つ
- (3) よく見て、聞いて、考える子ども…豊かな体験を通して感じたことを表現し感性と創造力を身につける

3 事業計画

(1) 保育の内容

「保育の目標」を達成するために、快適に生活できる環境の下で、あそびの中に5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）を含めた保育を実施します。

① 「丈夫で元気な子ども」を育てるための保育

- ・ 運動能力を伸ばす保育

ローラースケート、体操教室、交通教室、水泳教室、プールあそび、サッカー教室

- ・ 丈夫な体をつくる（食育）保育

完全給食（米飯、パン、麺類等の主食の提供）の実施、園児希望給食・おやつ等献立作成参加、食育の集い、クッキング保育、野菜の栽培、収穫の経験、焼きいも会、保護者給食試食会の実施

② 「友達と仲良く遊ぶ子ども」を育てるための保育

- ・ 異年齢児混合保育（なかよし保育）、誕生会

③ 「よく見て、よく聞いて、考える子ども」を育てる保育

- ・ 絵本読み聞かせ（西区人材発掘事業 H20年～月1回）、誕生会、茶道、手話、キーボード教室、絵本の貸し出し

(2) 健康管理と安全対策

内科健診、歯科健診、視力検査、ぎょう虫検査、尿検査、交通指導（市）、火災・地震・風水害の避難訓練（消防署）、不審者対応防犯訓練、緊急時食糧等備蓄

(3) 保護者および地域との連携

さまざまな保育ニーズに対応するとともに、地域住民に子育ての交流の場を提供します。

保育参観、園長・担任との懇談、アンケート調査によるニーズの把握、育児講座、図書の貸し出し、グラウンドの開放

(4) 次世代育成支援

仕事と家庭生活との両立を容易にし、安心して子育てができる環境を整えます。

① 延長保育促進事業…早朝7:30～8:30 夕方6:00～7:00

② 保育所地域活動事業

- ・ 世代間交流事業…協会内他施設との連携による世代間交流、デイサービスセンター鏡淵等への訪問、七夕交流会、ふれあい夏まつり、運動会・作品展交流茶会
- ・ 育児講座（3回）
- ・ 食育の取組み…給食試食会、もちつき会

(5) 特別保育事業

一時預かり事業（H21年4月1日から第二種社会福祉事業）…保護者の単発的な就労、疾病、出産、冠婚葬祭、育児リフレッシュのために児童一人につき月7日まで実施します。

(6) 職員資質の向上

質の高い保育を展開するため、職員は、保育所内外の研修等を通じて、必要な知識及び技術の修得、維持及び向上に努めます。